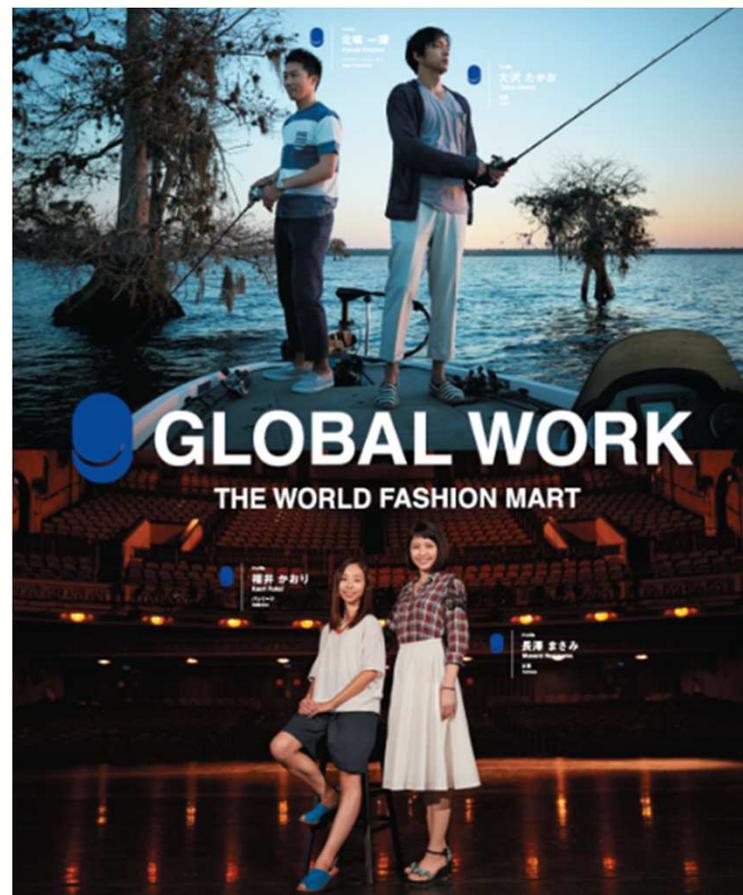


2015年2月期 第1四半期 決算補足資料

株式会社アダストリアホールディングス
<http://www.adastria.co.jp/>

【ポイント】

- 営業組織を4本部制に変更し、各本部長の下に権限と責任を集中。
各ブランドにはディレクター・チーフMDを配置。
- グローバルワークは20周年を迎え、海外展開を見据えたコンセプト変更と、TVCM・記念イベントなどのプロモーション強化が奏功し、前年同期比116.9%と全社売上を牽引。
- 前期にリブランディングに成功したレプシムローリーズファームも前年同期比124.6%と引き続き大幅増収を達成。
- WEB売上は自社サイトが好調に推移し、二桁増収が継続。



事業概況

ADASTRIA

【トリニティアーツ】

- ニコアンドとスタディオクリップはさらなる認知度アップを目指して、今春もTVCMを放映。
- 好調な既存店売上に加え、積極出店継続で、前年同期比でニコアンド119.0% スタディオクリップ148.7%と大幅増収。
- ベーカリーカフェ併設店や、書店とのコラボレーション店舗など新しい取り組みにもチャレンジ。



【SPA化の状況】

- 自社生産比率は30%台後半で推移。
- N9&PGの生産部門の損益は大幅に改善。

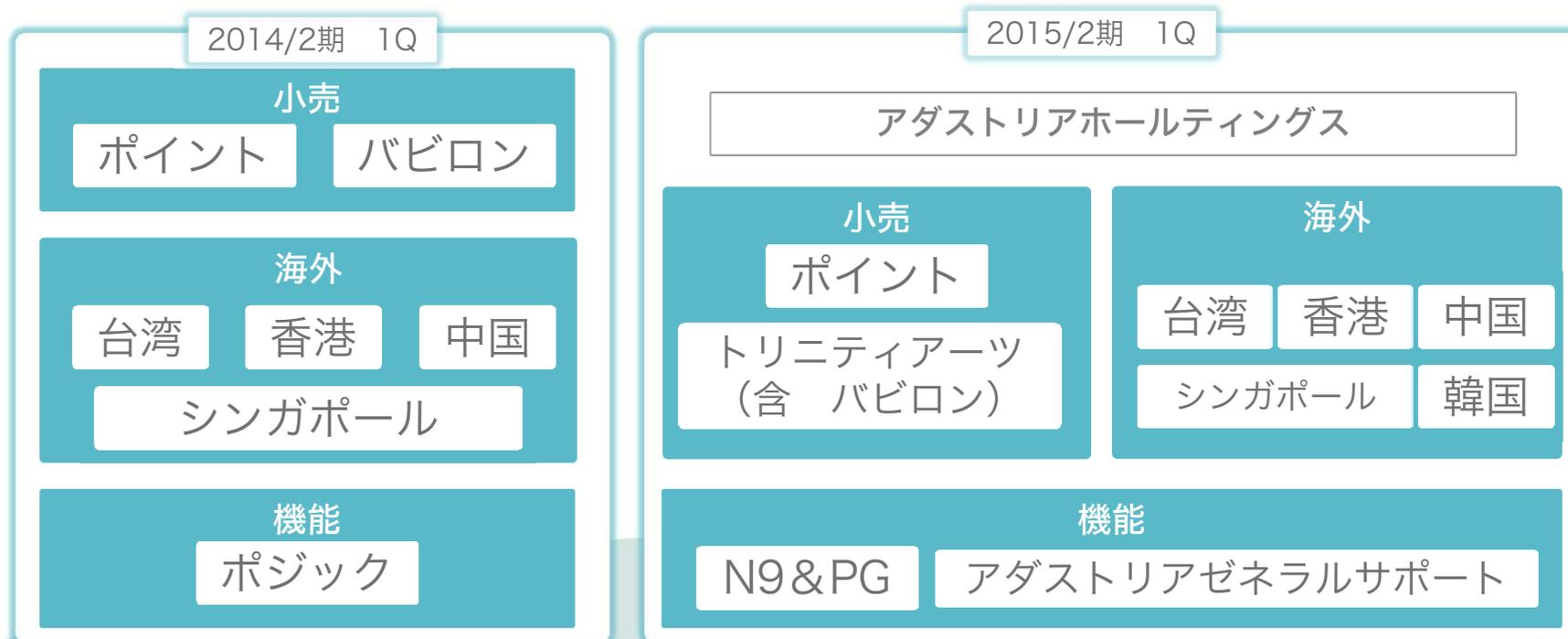


(スタディオクリップ ゆめタウン広島店)

グループ概要

ADASTRIA

- 2012年12月：バビロン連結開始
- 2013年 6月：ナチュラルナイン連結開始
- 2013年 9月：トリニティアーツ連結開始・アダストリアHD設立。
- 2013年12月：アダストリアゼネラルサポートを設立
- 2014年 1月：アダストリアKOREAを設立
- 2014年 2月：ナチュラルナインとポジックが合併(N9&PG)
- 2014年 4月：トリニティアーツとバビロンが合併



連結損益計算書

ADASTRIA

(百万円)

	2014/2期 1Q		2015/2期 1Q		
		構成比		構成比	前期比
売上高	30,806	100.0%	43,591	100.0%	141.5%
営業利益	3,022	9.8%	1,435	3.3%	47.5%
経常利益	3,169	10.3%	1,478	3.4%	46.6%
当期利益	1,827	5.9%	256	0.6%	14.0%
EBITDA	4,242	13.8%	3,585	8.2%	84.5%
減価償却費	1,127	3.7%	1,550	3.6%	137.6%
のれん償却費	93	0.3%	599	1.4%	644.3%

*旧ナチュラルナインは2014/2期2Q～、トリニティアーツは2014/2期3Q～から新規連結。

1Qは消費税増税の影響が懸念されたが、影響は想定の範囲内にとどまり、売上は概ね堅調に推移。のれん償却費の増加もあって営業利益は大幅な減益となったが、EBITDAは相対的に小幅な減益に留まった。

- 売上：435億円(前年同期比141.5%)と新規連結効果で大幅増収。ポイント(前年同期比102.4%)・海外(前年同期比152.6%)に加え、前3Qより新規連結したトリニティアーツの売上が貢献。
- 営業利益：14億円(前年同期比47.5%)と大幅な減益。ポイント33億円(前年同期比102.2%)・トリニティアーツ2億円は増益要因となったものの、①グループ経費 ②のれん償却費の増加 ③前2Qより新規連結した旧ナチュラルナイン(N9&PGの生産部門) ④海外事業の4点が減益要因となった。
- EBITDA：35億円(前年同期比84.5%)であり、キャッシュフローベースでは相対的に小幅な減益に留まった。
- 1Qは概ね計画通りの進捗であり、上期・通期計画の変更はない。

連結貸借対照表

ADASTRIA

(百万円)

	2014年2月末		2014年5月末		
		構成比		構成比	増減額
流動資産	31,525	40.0%	37,662	42.2%	+6,137
現預金	8,540	10.8%	8,670	9.7%	+130
棚卸資産	13,914	17.6%	15,804	17.7%	+1,890
固定資産	47,315	60.0%	51,651	57.8%	+4,335
総資産	78,841	100.0%	89,313	100.0%	+10,472
負債	34,054	43.2%	44,542	49.9%	+10,487
有利子負債	4,734	6.0%	15,793	17.7%	+11,059
純資産	44,786	56.8%	44,771	50.1%	▲14

- 棚卸資産：158億円（前期末比+18億円）
 ポイント87億円（前年同期比113.1%）
 トリニティアーツ55億円（前年同期比137.5%）
- 有利子負債：157億円と前期末比+110億円増加しているが、季節要因によるものであり、計画通りの推移。

(百万円)

(単体)	2014/2期 1Q	2015/2期 1Q	
			前期比
売上	27,972	28,638	102.4%
既存店前年比	103.7%	99.8%	-
売上総利益	17,663	17,547	99.3%
売上総利益率	63.1%	61.3%	▲ 1.9P
販管費	14,391	14,204	98.7%
販管费率	51.4%	49.6%	▲ 1.8P
営業利益*	3,271	3,343	102.2%
営業利益率	11.7%	11.7%	0.0P

* HDに支払うグループ運営費等計上前

出店	39	32
退店	4	6
改装	26	21
期末店舗数	820	833

- 売上：消費税増税の影響が懸念されたが、影響は概ね想定の範囲内に留まり、既存店売上高前年同期比は99.8%（通期業績予想前提98.6%）。ブランド別では、グローバルワーク（全店売上高前年同期比116.9%）・レプシムローリーズファーム（同124.6%）が売上を牽引。
- 売上総利益率：61.3%と前年同期比▲1.9P低下。円安等による値入率の悪化が主な要因。
- 販管費：グローバルワークの20周年記念イベント等により広告宣伝費率が+1.4P上昇したものの、人件費率（▲0.5P）・設備費率（▲0.9P）・その他経費率（▲1.9P）は低下。
組織変更の影響を除いたベースでは、販管費率全体でやや上昇。
- 営業利益：33億円で微増益。営業利益率は11.7%で前年同期比横這い。
- 自社生産比率：30%台後半で推移。
- WEB売上：自社サイト売上が好調で、二桁増収を継続。
WEB売上比率は8.7%。

(百万円)

(単体)	2014/2期 1Q	2015/2期 1Q	
			前期比
売上	7,817	11,505	147.2%
既存店前年比	114.9%	102.3%	-
売上総利益	4,785	7,059	147.5%
売上総利益率	61.2%	61.4%	+0.2P
販管費	4,495	6,828	151.9%
販管费率	57.5%	59.3%	+1.8P
営業利益*	289	231	79.9%
営業利益率	3.7%	2.0%	▲ 1.7P

出店	50	61
退店	1	2
改装	8	7
期末店舗数**	233	388

* HDに支払うグループ運営費等計上前

**2014/4にバビロンと合併により、49店舗増加。

- 売上：ニコアンド・スタディオクリップともにさらなる認知度向上を狙って今春もTVCMを放映した結果、既存店売上高前年同期比102.3%と好調に推移（通期業績予想前提100.0%）。
ブランド別では、ニコアンド（全店売上高前年同期比119.0%）・スタディオクリップ（同148.7%）・バンヤードストーム（同161.3%）が売上を牽引。
- 売上総利益率：61.4%と前年同期比+0.2P上昇。
- 販管費：TVCM費用の増加による広告宣伝費率の上昇+0.7P、出店費用の増加による設備費率の上昇+1.2Pにより、販管費率が上昇。
- 営業利益：1Qの利益は低水準に見えるが、TVCM費用や出店費用の大半が1Qに集中しているためであり、概ね計画通りの進捗。
- 出店：スタディオクリップを中心に年間出店計画に対して順調な進捗。

通期連結業績予想

ADASTRIA

変更なし

(百万円)

	2014/2期実績		2015/2期予想					
	上期	通期	上期			通期		
			構成比	前期比	構成比	前期比		
売上高	63,749	153,273	86,900	100.0%	136.3%	185,900	100.0%	121.3%
営業利益	3,767	5,762	2,300	2.6%	61.0%	6,000	3.2%	104.1%
経常利益	3,980	6,027	2,300	2.6%	57.8%	6,000	3.2%	99.5%
当期利益	2,090	▲ 4,731	500	0.6%	23.9%	1,600	0.9%	-
EBITDA	6,490	13,861	6,600	7.6%	101.7%	15,300	8.2%	110.4%
減価償却費	2,318	5,968	3,200	3.7%	138.0%	6,900	3.7%	115.6%
のれん償却費	404	2,130	1,200	1.4%	296.5%	2,400	1.3%	112.6%

*旧ナチュラルナインは2014/2期2Q～、トリニティアーツは2014/2期3Q～から新規連結。

ポイント通期業績予想

ADASTRIA

変更なし

(百万円)

(単体)	2014/2期		2015/2期予想	
		前期比		前期比
売上	118,019	102.5%	120,400	102.0%
既存店前年比	99.6%	-	98.6%	-
売上総利益	67,181	100.3%	69,500	103.5%
売上総利益率	56.9%	▲ 1.2P	57.7%	+0.8P
販管費	57,773	100.1%	58,300	100.9%
販管費率	49.0%	▲ 1.2P	48.4%	▲ 0.5P
営業利益*	9,408	101.7%	11,200	119.0%
営業利益率	8.0%	▲ 0.1P	9.3%	+1.3P

* HDに支払うグループ運営費等計上前

出店	71	83
退店	49	27
改装/変更	87	68
期末店舗数	807	863

トリニティアーツ通期業績予想

ADASTRIA

変更なし

(百万円)

(単体)	2014/2期		2015/2期予想	
		前期比		前期比
売上	37,616	142.1%	50,100	133.2%
既存店前年比	109.1%	-	100.0%	-
売上総利益	20,521	139.7%	27,800	135.5%
売上総利益率	54.6%	▲ 0.9P	55.5%	+0.9P
販管費	18,854	140.3%	24,900	132.1%
販管费率	50.1%	▲ 0.6P	49.7%	▲ 0.4P
営業利益*	1,667	133.3%	2,800	168.0%
営業利益率	4.4%	▲ 0.3P	5.6%	+1.2P

出店	101	84
退店	5	1
改装/変更	18	20
期末店舗数**	280	412

* HDに支払うグループ運営費等計上前

**2014/4にバビロンと合併により、49店舗増加。

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

その他留意事項

資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は元データから算出しております。

ADASTRIA